



汚染水の海洋放出設備工事の事前了解に抗議

8月3日 「これ以上海を汚すな！市民会議」声明 (抄)

福島第一原発事故由来のタンク貯蔵汚染水を希釈した「ALPS 処理水」の海洋放出設備について、8月2日、内堀福島県知事と吉田大熊町町長、伊沢双葉町町長が、小早川東京電力社長と福島県庁で面会して、事前了解を伝えました。

現在保管されているタンクの中身は、未だ全てを検査できていない。廃炉のために欠かせないと言いながら、その廃炉の最終形も示されない中で、早急に海洋放出を進めるのは、間違いです。

県内外のみならず、海外からも寄せられた多くの反対意見、署名もパブコメも、市民の要請をも、たくさん受けながら、それを無視して進めるやり方は許されません。

福島県などが、事前了解を取り消し、『関係者の理解なしにはいかなる処分も行わない』という福島県漁業協同組合連合会との文書約束を守るよう政府と東京電力に求めることを強く求めます。子どもを守れ！漁業を守れ！未来を守れ！と叫びながら、懸命に暮らす人々をこれ以上傷つけ苦しめないでほしい。私たちは、この福島原発事故由来の汚染水放出に反対し、その声をあげ続けます。



第38回平和のための郡山の戦争展

8月14日(日)～16日(火)午前9時～午後6時 郡山市公会堂

★展示の内容★

- ◆大日本帝国憲法下で民主主義を求めた人々 ◆侵略・加害を拡大した味アイ・太平洋戦争
- ◆加害・協力を強いられた国民生活 ◆郡山での加害・被害(郡山空襲) ◆戦争の反省から手にした平和憲法 ◆今、平和憲法が危ない ◆パネルで見る一路戦争への道 ◆核兵器禁止条約 ◆「原爆と人間」写真パネル展 *子供の絵本や戦争遺品・遺物・本や雑誌等を展示

特別企画 1 8月15日(月)午後2時～ 座談会 「戦争体験を語る」

特別企画 2 8月16日(火)午後1時30分～

いずれも入場無料

「ウクライナの現状から」マーク・ジェレスニャクさん 講演

ウクライナキーウ出身 ウクライナ国立科学アカデミー研究所を経て2013年～福大放射能研究所特任教授。2006年チェルノブイリ原発事故での功績でウクライナ大統領賞受賞

◎第25回ミナセンなかどおり相談会

・8月8日(月)午前10時～ ・郡山医療生協多目的ホール
「旧統一協会と自民党の癒着を明らかにし安倍国葬に反対する企画など」